



# 生徒指導部だより 第12号

発行日：平成30年1月31日（水） 京都府立鴨沂高等学校全日制



## 2学期末考査以降、朝の遅刻者ゼロは1月26日(金)のみ

1月25日（木）で3年生の遅刻カード指導は、年間33週で終了しました。結果、今回の集計結果を含め、3年生3名（延べ4度、全て6回）が担任から保護者への連絡と反省文の指導を行いました。3年生の遅刻経験者は77名で学年生徒に占める割合は約4割（39.5%）でした。

1・2年生は後5週の遅刻カード指導期間がありますが、残りの期間を一人一人が一度も遅刻をしない決意で学年を締めくくってもらいたいと思います。なお、積雪があった1月25日（木）の朝の遅刻者は44名を数えました。これからも2月一杯は降雪・積雪があり、公共交通機関の遅れ等が見込まれますので、8時35分登校を目標に朝は余裕を持った早めの行動を心掛けましょう。

*考査期間ごとの集計*	1年	2年	3年
1学期期末考査まで（11週）	7名（約2.9%）	40名（約16.7%）	22名（約11.3%）
2学期中間考査まで（10週）	22名（約9.2%）	51名（約21.3%）	34名（約17.4%）
2学期期末考査まで（6週）	17名（約7.1%）	39名（約16.2%）	33名（約16.9%）
3学期学年末考査まで（6週）	—	—	47名（約24.1%）

## 3学期に入って警察で事故処理した自転車事故が2件発生

両事故とも、自宅を出て数分走行した登校途中、8時10分～20分間に交差点で起こっており、時間に余裕がなく急いでいる状況が共通しています。3学期の冬季シーズンは路面の凍結や降雪・積雪等により1・2学期よりも自転車を運転するのに細心の注意を払わなければいけない状況にあり、特にスピードの出し過ぎは禁物です。前日には必ず天気予報を確認して、路面の凍結や降雪・積雪が見込まれる日は普段より早めに起床し、家を出るようにしましょう。

なお、今回の2件の事故の内、1件は事故現場で警察へ通報し事故処理がスムーズに行われ、その日の内に示談も成立したのですが、もう1件は警察への通報がその場でできず、学校への連絡も2日後の放課後まで遅れました。結果、事故処理がスムーズに行われず、示談交渉が長引く結果となりました。

交通事故が発生した場合は、事故処理をスムーズに行えるかどうかに影響しますので、事故の大小には関係なく、必ずその場で警察に通報してください。

前号で「4月～10月のネットパトロールのまとめ」を掲載しましたが、12月・1月新たにリスクレベル中(リスクポイント6)で3名、リスクレベル低(リスクポイント5)で2名指導しています。

<編集後記> 1・2年生は明日から文化祭明けと同様の生活指導週間に入りますが、進級へ向けて今一度学校生活を見直してください。3年生は進路実現へ向けてのラストスパートの時期です。卒業式までは週1回の登校となりますが、鴨沂高校生として自覚し常に人権意識を高く人間性を磨き、目標を達成することを期待しています。（高山）